

# Julabo Case Study

## JULABO PRESTO® A80

20L反応器を  
-60°Cから-20°Cに加熱



### 目的

本ケーススタディは、ユラボPRESTO A80の加熱能力を20Lのガラス反応器でテストしました。A80は2mのメタルチューブで接続、-60°Cから-20°Cに加熱するようにプログラムされています。

### 環境

室温	+20°C
湿度	45%
電源	230V/50Hz

### テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A80
冷却能力	+20°C 1.2kW 0°C 1.2kW -20°C 1.1kW
加熱能力	1.8kW
バンドリミット	無
吐出圧	0.40bar
循環液	ユラボ サーマルHL80
反応器	20Lガラス反応器 (Asahi) 18LのサーマルHL40を充填
ジャケット容量	7L
温度制御	外部温度制御 (ICC)



### テスト結果

次ページグラフ参照: A80の加熱プロセスは-60°Cから-20°Cまで53分でオーバーシュートすることなく到達しました。

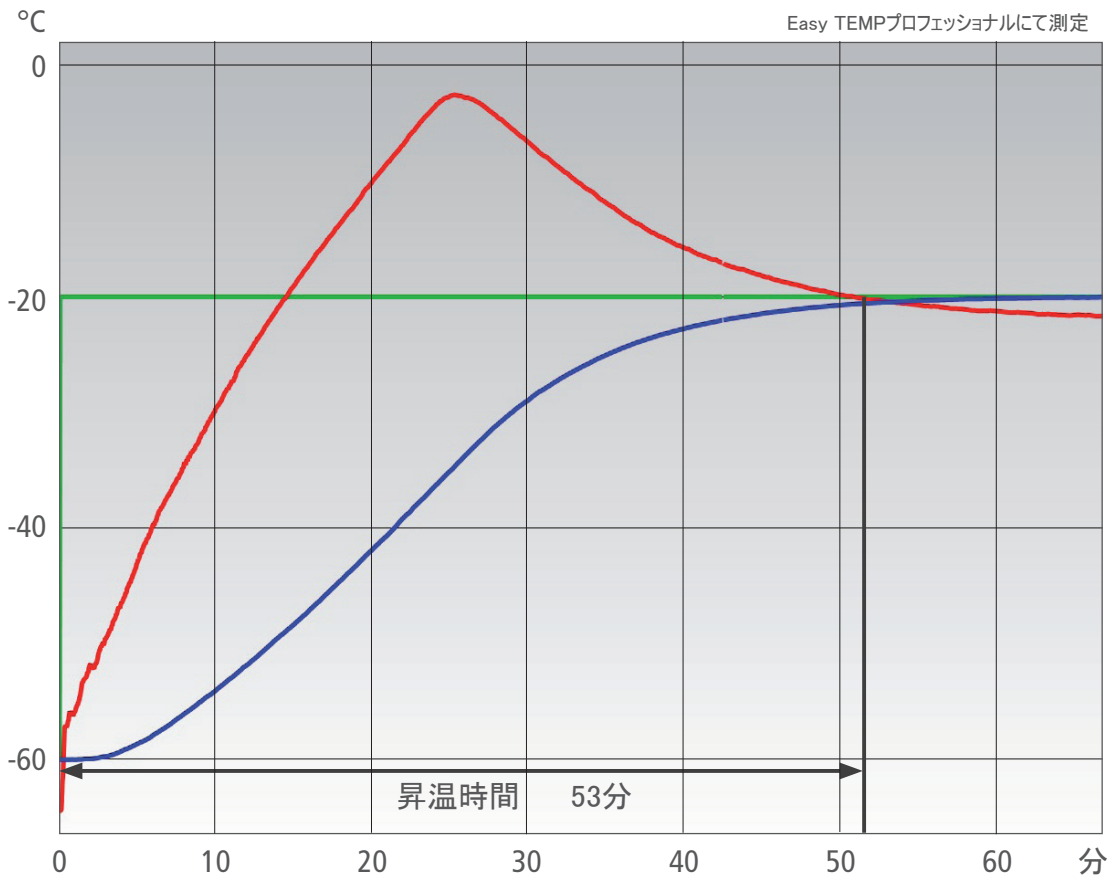
### 情報

PTFEコーティングされた  
Pt100温度センサーが  
使用可能です。

次のページにも  
情報が載っています。



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0



- 設定温度
- 反応器内温度
- ジャケット温度

**情報**  
 ポンプ圧力を調整する為のオプション画面があります。お客様にてポンプ圧力を設定する事が可能です。

**情報**  
 PRESTOの全ての機能をイーサーネットインターフェースにて操作する事が可能です。

JULABO GmbH  
 Eisenbahnstraße 45  
 77960 Seelbach / Germany  
 Tel. +49 (0) 7823 51-0